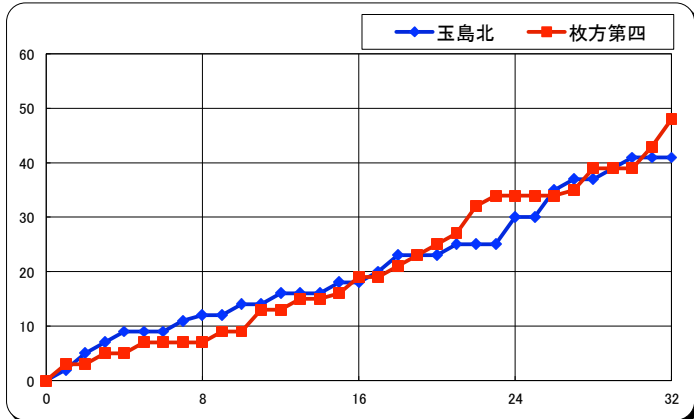




THE 44th ALL ALL JAPAN  
Jr HIGH SCHOOL  
BASKETBALL CHAMPIONSHIP

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	高松市香川総合体育館																
日時	平成26年8月23日(土) 14:50																
コート	KBコート 第5試合																
カテゴリー	男 予選リーグB																
主審	青山 宜正 (静岡)																
副審	仲地 祥吾 (香川)																
Team A		Team B															
玉島北	41	48 枚方第四															
岡山 ●	<table border="1"> <tr><td>12</td><td>1st</td><td>7</td></tr> <tr><td>6</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>11</td><td>4th</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	12	1st	7	6	2nd	12	12	3rd	15	11	4th	14		OT		大阪 ○
12	1st	7															
6	2nd	12															
12	3rd	15															
11	4th	14															
	OT																

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		玉島北						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	井上 亮	×	0	0	0	0	2	
5	林 洸斗	DNP	0	0	0	0	0	
6	小幡 泰寛	/	0	0	0	0	1	
7	安信 政吾	/	6	2	0	0	1	
8	石井 翔麻	DNP	0	0	0	0	0	
9	竹田 孝貴	/	0	0	0	0	0	
10	浜崎 誠悟	DNP	0	0	0	0	0	
11	海野 アントニオアラン	DNP	0	0	0	0	0	
12	岡本 倫匡	DNP	0	0	0	0	0	
13	上田 大樹	DNP	0	0	0	0	0	
14	土家 大輝	×	21	2	6	3	0	
15	角谷 大成	/	0	0	0	0	2	
16	小栗 瑛哉	×	0	0	0	0	2	
17	勝部 珠莉輝	×	14	0	6	2	5	
18	山本 草大	×	0	0	0	0	1	
監督	坪井 晶						0	
コーチ	伊達 美絵						0	
合計			41	4	12	5	14	

Team B		枚方第四						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	長澤 一真	×	7	0	3	1	3	
5	小笠原 公一朗	×	6	0	3	0	1	
6	村野 克海	×	7	0	3	1	2	
7	小西 聖也	×	23	2	8	1	1	
8	谷内 亮介	×	2	0	1	0	1	
9	家喜 寛太	DNP	0	0	0	0	0	
10	粟野 智皓	/	3	0	1	1	1	
11	岩元 淳尚	DNP	0	0	0	0	0	
12	藤井 壮一郎	DNP	0	0	0	0	0	
13	末房 太一	DNP	0	0	0	0	0	
14	小笠 耀永	DNP	0	0	0	0	0	
15	江尻 尚生	DNP	0	0	0	0	0	
16	藤井 一稀	DNP	0	0	0	0	0	
17	坂本 光平	DNP	0	0	0	0	0	
18	初根 崇斗	DNP	0	0	0	0	0	
監督	仙波 昇二						0	
コーチ	山田 有時						0	
合計			48	2	19	4	9	

【戦評】

中国ブロック代表玉島北と近畿ブロック代表枚方第四の一戦。両チームともハーフコートのマンツーマンDefでスタート。玉島北は#14、枚方第四は#7が中心となってセットOffを展開する。#14は3Pを含む10点、#7も同じく7点と両者一歩も譲らず、玉島北12-7枚方第四で1Q終了。2Qに入り、枚方第四は#5、#6、#7のシュートで追い上げる。一方、玉島北は#17のシュートでつなぐが、Offのリズムが悪く、枚方第四の#10がスティールから速攻を決めたところでタイムアウト。玉島北はフルコートのマンツーマンDefで流れを変えようと試みるが、玉島北18-19枚方第四の1点差で前半を終える。

3Q、枚方第四の#17がゴール下、#14の3Pで得点を取れば、玉島北は#5、#6、#8のシュートが決まり、一進一退の攻防が続く。枚方第四の#7のゴール下と3P、#6のゴール下が決まり、玉島北がタイムアウト。その後、玉島北は#17のシュート、#7の3Pで食らいつき、玉島北30-39枚方第四で3Q終了。4Q、玉島北#14のシュート、#7の3Pが決まり逆転し、枚方第四がタイムアウト。残り5分を切り、枚方第四の#7がバスケットから速攻を決めて再逆転。玉島北は#19の1対1からのシュートや合わせて応戦する。枚方第四の#4がゴール下を決め、その後Defでチャージングを取り、勢いづく。玉島北はタイムアウトを取るも、枚方第四#4のバスケットカウントが決まる。残り2分を切っても流れは変わらず、玉島北41-48枚方第四で試合終了した。

【戦評記者】

川本 伸人